

Japan Society of Sports Industry

日本スポーツ産業学会

学会ニュース

No. 133

日本スポーツ産業学会第34回大会開催について

第34回学会大会が下記のように開催されますので、ご予約の程お願い申し上げます。

1. 会期：2025年7月12日(土)～13日(日)（前日プログラム企画 2025年7月11日(金)）
2. 会場：びわこ成蹊スポーツ大学
〒520-0503 滋賀県大津市北比良1204
3. プログラム（仮）
 - ・ 7月11日(金) 前日プログラム企画
アウトドアツーリズム フィールドワーク
 - ・ 7月12日(土)
 - 一般研究発表
 - ランチタイムセッション
 - 開会式
 - 基調講演
 - シンポジウム
 - アイデアコンペ
 - 第35回総会
 - 懇親会
 - ・ 7月13日(日)
 - 一般研究発表
 - ランチタイムセッション
 - シンポジウム
4. 一般研究発表（予定）
 - 研究発表資格：本学会会員であること。（5月末までに年会費納入済）
共同研究者は会員でなくてかまわない
 - 研究分野：スポーツ産業に関わる全ての研究分野
 - 発表時間：発表14分 質疑4分
 - 申込締切：2025年4月30日(木)17時（厳守）
 - 申込方法：日本スポーツ産業学会HP「一般研究発表申込受付」よりお申込みください
 - 採択通知：5月上旬
 - 大会号（開催当日配布するプログラム：原稿締め切り 5月20日(火)17時（厳守）

◇ も く じ ◇

・ リサーチ・カンファレンス2025優秀発表者の表彰について……………	2
・ 第12回冬季学術集会について……………	3
・ 第71回理事会報告……………	6
・ 事務局より……………	8
・ 『スポーツ産業学研究』原稿募集……………	9

リサーチ・カンファレンス2025優秀発表者の表彰について

2025年2月11日（火・祝）に福山大学社会連携推進センターにて開催されましたリサーチ・カンファレンス2025の優秀発表者の表彰については次のような結果となり、受賞者には賞状と副賞（図書カード）が贈られました。

1. 日本スポーツ産業学会賞

（若手研究者育成セッション：大学院生）

◎篠原航介（筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 体育学学位プログラム）

「項目反応理論による走高跳はさみ跳び動作技能の絶対評価基準の作成」

◎奨励賞 安井賢佑（同志社大学大学院 スポーツ健康科学研究科）

「プロスポーツ観戦が健康関連指標とチームアイデンティフィケーションに与える影響－大学生を対象としたランダム化比較試験－」

2. 笹川スポーツ財団賞

（卒論セッション：学部4年生）

◎新谷颯太（福山平成大学 福祉健康学部 健康スポーツ科学科）

「JリーグおよびBリーグのチーム経営と地方自治体の財政力に関する研究」

◎奨励賞 早川茉美（同志社大学 スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科）

「若年女性におけるSNS上の上方比較が運動習慣に及ぼす媒介因子の検討」

3. 笹川スポーツ財団賞

（ジュニアセッション：学部1～3年生）

◎泉 海斗（桐蔭横浜大学 スポーツ科学部 スポーツ健康科学科）

「大学生から未来のダイバーを発掘：ライフスタイルデータと機械学習を用いた予測モデルの構築」

◎奨励賞 田中 蓮（九州産業大学 人間科学部 スポーツ健康科学科）

「バーチャルスポーツの心理的効果についての研究」



左より、玉澤正徳氏（笹川スポーツ財団常務理事）、泉 海斗氏、田中 蓮氏、安井賢佑氏、篠原航介氏、新谷颯太氏、早川茉美氏、渡邉一利理事（笹川スポーツ財団理事長）、藤本淳也運営委員（大阪体育大学教授）

第12回冬季学術集会について

第12回冬季学術集会は2025年2月11日（火・祝）に福山大学社会連携推進センター（JR福山駅北口から徒歩2分）にて次のように開催されました。実行委員会をはじめとする関係者の方々のご尽力により、参加者数105名を得て、盛会のうちに幕を閉じました。

■大会実行委員

◎河野 洋（福山平成大学）

上林 功（追手門学院大学）、江原謙介（阪南大学）、遠藤華英（同志社大学）、菅 文彦（大阪成蹊大学）、早乙女 誉（阪南大学）、庄子博人（同志社大学）、田島良輝（大阪経済大学）、東原文郎（京都先端科学大学）、鳥山 稔（大阪成蹊大学）、中村和裕（福山大学）、藤本淳也（大阪体育大学）、藤本倫史（大阪経済大学）、古川拓也（大阪成蹊大学）、前田和範（高知工科大学）、棟田雅也（鹿屋体育大学）、山本 達三（びわこ成蹊スポーツ大学）

（50音順）（◎実行委員長）

■スケジュール

- 10：00～ オープニングセレモニー
日本スポーツ産業学会 会長・理事長挨拶
- 10：30～ 「リサーチ・カンファレンス2025」
- 12：45～ ランチタイム企画（福山城月見櫓多目的室）

『広島・縫製工場発「スポーツ×アップサイクル」』

- 14：15～ 冬季学術集会シンポジウム2025
「広島から考える、スポーツ産業と地域との関わり」

◎開会・司会

藤本倫史（大阪経済大学 人間科学部 人間科学科 准教授）

◎ご登壇者 ※登壇順

森重圭史 氏

（株式会社サンフレッチェ広島 事業本部スタジアムビジネス部 部長）

坂本大蔵 氏（一般社団法人しまなみジャパン 専務理事）

橋本慎吾 氏（福山ローズファイターズ 球

団代表／NPO法人福山スポーツ雇用サポートセンター（FSSES）事務局長）

〈ファシリテーター〉

藤本倫史（大阪経済大学 人間科学部 人間科学科 准教授）

• 16：30～17：00 表彰式・閉会式

■第71回理事会 12：45～14：00

■リサーチ・カンファレンス（主催：日本スポーツ産業学会、公益財団法人笹川スポーツ財団）

○若手研究者育成セッション（3階 301）

10：30～

「プロスポーツクラブにおける観戦者の心理・態度の変化：ファンクラブ加入歴と関与からみたブランド・エクイティ、満足、アイデンティフィケーション、再観戦意図」

びわこ成蹊スポーツ大学大学院 スポーツ研究科
富田惇史

10：49～

「項目反応理論による走高跳はさみ跳び動作技能の絶対評価基準の作成」

筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 体育学学位プログラム 篠原航介
11：08～

「セントラル開催試合におけるホームタウンファンと開催地域ファンの観戦動機の比較検討：WEリーグカップ決勝に着目して」

中京大学大学院 スポーツ科学研究科 太田明孝
11：27～

「テニスにおけるクロスオーバーステップ動作中の身体重心移動と下肢モーメントの関係性」

京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻
谷口詩音

11：46～

「プロスポーツ観戦が健康関連指標とチームアイデンティフィケーションに与える影響－大学生を対象としたランダム化比較試験－」

同志社大学大学院 スポーツ健康科学研究科
安井賢佑

12：05～

「esports選手のキャリア選択と親の支援の関連性について」

京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻
谷川京将

12:24～

「顧客エンゲージメントがスポーツ観戦行動に与える影響」

同志社大学大学院 商学研究科 川上和真
○ジュニアセッション（4階 401）

10:30～

「バーチャルスポーツの心理的効果についての研究」

九州産業大学 人間科学部 スポーツ健康科学科
田中 蓮

10:45～

「技の性能調整はプロ選手の技選択に影響を与えるのか？：Street Fighter 6の事例研究」

桐蔭横浜大学 スポーツ健康政策学部
スポーツテクノロジー学科 松本大樹

11:00～

「地元プロスポーツチームのパートナーシップ締結に関する研究～広島東洋カープと広島ドラゴンフライズに着目して～」

広島経済大学 経営学部 スポーツ経営学科
有水琉聖

11:15～

「PR動画が視聴者の態度形成に及ぼす影響」

桐蔭横浜大学 スポーツ健康政策学部
スポーツ健康政策学科 川上 恭

11:30～

「ベトナムのスポーツ界における選手課題の現状と解決にむけて－国際社会のスポーツガバナンス事例からの考察－」

帝京大学 経済学部 経営学科
ホアン ニャットレ

11:45～

「Jリーグの観客動員数と試合内容の関係」

京都先端科学大学 健康医療学部 健康スポーツ
学科 モクタリ栄真斗

12:00～

「JLPGAにみる女子プロゴルファーの商品価値に関する一考察～競技者視点よりビジュアル重視と不平等の現状を顧みる～」

帝京大学 経済学部 経営学科 末友肝恵
12:15～

「NPBの試合における勝敗以外での観戦要因に関

する一考察－エスコンフィールドHOKKAIDOを事例に－」

帝京大学 経済学部 経営学科 児玉大幸
○ジュニアセッション（4階 402）

10:30～

「新アリーナが生み出す社会的価値に関する研究」

同志社大学 スポーツ健康科学部 スポーツ健康
科学科 松村亮汰, 加藤綺良々, 佐伯純奈

10:45～

「大学部活動の社団法人化における現役生の意見反映の検証とその効果」

同志社大学 スポーツ健康科学部 スポーツ健康
科学科

國島佑介, 岡田将明, 伊藤悠貴, 新本寛起

11:00～

「大学生から未来のダイバーを発掘：ライフスタイルデータと機械学習を用いた予測モデルの構築」

桐蔭横浜大学 スポーツ科学部 スポーツ健康科
学科 泉 海斗

11:15～

「子どものスポーツ離れに対する介入－MY FOOTBALL KITプログラムの効果の実証－」

同志社大学 スポーツ健康科学部 スポーツ健康
科学科 樋渡 碧, 山本人誠, 山岡賢大

11:30～

「Tリーグ観戦者に関する調査研究－京都カゲライズのホームゲーム観戦者の実態から－」

同志社大学 スポーツ健康科学部 スポーツ健康
科学科

末盛 巧, 杣田純生, 大野航輝, 神田恵生

11:45～

「『フレンドリーマッチ2024』におけるスポーツマーケティング理論の実践」

大阪体育大学 体育学部 健康・スポーツマネジ
メント学科 スポーツマネジメントコース

福永晴翔, 安保羽美, 北川慶樹, 時信大輝

12:00～

「オリックスバファローズにおける大学生の球場デビューを促す施策の検討」

大阪体育大学 体育学部 健康・スポーツマネジ
メント学科 スポーツマネジメントコース

安保羽美, 大仲菜奈, 福永晴翔, 北川慶樹, 時信
大輝, 正井信之介

○卒論セッション（4階 404）

10：30～

「大学運動部のスポンサー契約に関する研究～全国各地域の1部と2部に所属するサッカー部を対象に～」

大阪体育大学 体育学部 健康・スポーツマネジメント学科 原 拓実

10：45～

「若者のスポーツ観戦の阻害要因と地域愛着の関係性－島根県の若者と島根スサノオマジックを対象として－」

大阪成蹊大学 経営学部 スポーツマネジメント学科 福岡大介

11：00～

「若年女性におけるSNS上の上方比較が運動習慣に及ぼす媒介因子の検討」

同志社大学 スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 早川茉美

11：15～

「体育系大学生のコース関心度に及ぼす影響要因：広報媒体の違いに注目して」

大阪体育大学 体育学部 健康・スポーツマネジメント学科 田中智也

11：30～

「VAR導入後のサッカー観戦価値尺度の開発」

桐蔭横浜大学 スポーツ健康政策学部 スポーツ健康政策学科 平岩直樹

11：45～

「参加型スポンサーシップスポーツイベントにおけるステークホルダーの関係性～北京マラソンの紐帯効果解明に向けたエスノグラフィーより～」

帝京大学 経済学部 経営学科 呉 績坤

12：00～

「時代の変化による部活動顧問教員の不安や葛藤」

大阪成蹊大学 経営学部 スポーツマネジメント学科 櫻井海音

○卒論セッション（4階 405）

10：30～

「スタジアムの席種による観戦動機の差異の検討～吹田スタジアム（ガンバ大阪）を事例として～」

大阪成蹊大学 経営学部 スポーツマネジメント学科 廣山若菜

10：45～

「JリーグおよびBリーグのチーム経営と地方自治体の財政力に関する研究」

福山平成大学 福祉健康学部 健康スポーツ科学科 新谷颯太

11：00～

「Jリーグのホスピタリティビジネス向上に関する研究－観戦者調査をもとに－」

大阪成蹊大学 経営学部 スポーツマネジメント学科 永井 葉

11：15～

「新体操界発展に向けた普及活動の重要性～相撲巡業連携新体操イベントの実践から～」

国土館大学 21世紀アジア学部 21世紀アジア学科 小西野乃花

11：30～

「清水エスパルスの満足度が再観戦意図に及ぼす影響－ファンエンゲージメントに着目して－」

びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツ学部 スポーツ学科 魚住武史

11：45～

「J1リーグチームの勝敗がスポンサー企業の株価に与える影響」

工学院大学 情報学部 システム数理学科 応用経済分析研究室 村木 純

12：00～

「Jリーグにおける昇格や降格の長期的影響－回帰不連続デザインによる分析－」

工学院大学 応用経済分析研究室 情報学部 システム数理学科 沼垣 楓

（第12回冬季学術集会号による）

第71回理事会報告

日 時：2025年2月11日（火・祝）

12時45分～14時20分

場 所：福山大学 社会連携推進センター

本館4階403

出席者（敬称略）：

会 長 尾山 基，平田竹男

理 事 長 藤沢久美

副理事長 中村好男

理 事 池田 弘（代理：佐藤雄太郎），大井
義洋，児玉ゆう子，佐野毅彦，松尾
哲矢，間野義之，三木谷浩史（代理：
伊藤 洋），水野明人（代理：村田一
雄），水野利昭，渡邊一利

オブザーバー

運営委員 藤本淳也，上林 功，遠藤華英，菅
文彦，庄子博人，田中弘一，東原文郎，
古川拓也，丸 朋子

スポーツ庁 桃井謙祐

経済産業省 太田三音子

藤沢理事長による開会宣言後，尾山会長ならびに平田会長より挨拶がなされた。続いてスポーツ庁民間スポーツ担当の桃井参事官ならびに経済産業省商務・サービスグループサービス政策課の太田課長より挨拶がなされた。

理事会の成立（出席者12名（含代理出席），委任状提出者6名）が確認され，議事録署名人として佐野毅彦理事，水野利昭理事が指名された。

議題1）第70回理事会議事録確認

資料に基づき，第70回理事会議事録が確認された。

議題2）2024年度事業経過報告

藤沢理事長の指名により，資料に基づき2024年度事業経過報告が間野理事（運営委員長）からなされた。

議題3）2024年度収支中間報告

藤沢理事長の指名により，資料に基づき2024年度収支中間報告が間野理事（運営委員長）からな

された。

議題4）2025年度事業計画（案）

藤沢理事長の指名により，資料に基づき2025年度事業計画（案）が間野理事（運営委員長）および各事業担当の運営委員（学会大会：藤本運営副委員長・遠藤運営委員，Sport Policy for Japan：古川運営委員・丸運営委員，スポーツビジネスジャパン：田中運営委員，Sport Business & Management Review/SPORTS BUSINESS ONLINE：庄子運営委員・東原運営委員，スタジアム・アリーナ視察ツアー事業：菅運営委員，企画出版：藤本運営副委員長・庄子運営委員，編集委員会：児玉理事）から説明された。審議の結果，これが承認された。なお，4.（4）出版企画「スポーツ産業学入門」は「スポーツ産業学シリーズ」に修正されることとなった。

議題5）2025年度収支予算（案）

藤沢理事長の指名により，資料に基づき2025年度収支予算（案）が間野理事（運営委員長）および各事業担当の運営委員から説明された。そして，議題3）における2024年度収支中間報告の際に尾山会長からの「赤字決算についてどう考えるのか」という指摘があり，「これまで繰越金が十分に約2,000万円あったので減らすという形できた」と，しかしながら今は800万円ほどで年間経費の半分ぐらいになってきたので来年度以降はこの額を維持するのかどうするか」という問題が整理され，活発な審議の結果，この原案は承認するものの，年度内ではあるがプロジェクトチームを立ち上げ，その結果を如何に反映し得るかを次回理事会において報告されることとなった。特に収支予算の赤字解消について，間野運営委員長より「出版事業の印刷物（紙）を廃止してWebデジタル化していくことで赤字を急激に削減することはできる」という案が出されたが，紙媒体発行の抑制による諸問題（節減される経費の見積りや発行メリット解消に伴う問題等）を検討することが必要であり，また，赤字解消については，出版物刊行経費の節減だけでなく，他の諸経費の節減や収入増加（紙媒体希望者からの別料金徴取も含む）なども含めて総合的に検討することが必要であるとの認識に至った。そのために，児玉理事を委員

長とするプロジェクトチーム（児玉・横田・藤本・問野・中村）を立ち上げて、以下の事項を中心として2026年度以降の赤字解消策を検討することとした。

- 1) 学会大会では赤字を出さないようにすること、
- 2) 賛助会員を増やす議論を始めること、
- 3) 印刷をするかしないかに関しては、
 - a) 版下代など自前でやるなら誰がやるか、
 - b) 年会費をコントロールすることによって配送するもの、紙のもの、デジタルのものを分けるという議論、
 - c) 数字とは関係ないディグニティに関わる場所の部分（国会図書館にきちんと納入するのだとか、賛助会員に送付するか、学会誌そのものに何を入れるかとか）

議題6) 学会賞の推薦について

藤沢理事長の指名により、資料に基づき学会賞選考委員会にて次の学会賞候補論文が推荐された旨が児玉理事（学会賞選考委員長）から説明さ

れ、これが承認された。

○学会賞候補論文…副賞10万円

- 「プロスポーツクラブ経営におけるパートナーシップ形成・強化要因の質的分析：オフィシャルパートナー企業の意思決定プロセスに注目して」

山本悦史（新潟医療福祉大学）、中西純司（立命館大学）共著

[原著論文]（第34巻第2号掲載）

議題7) 第34回学会大会の準備経過報告

藤沢理事長の指名により、第34回学会大会の準備経過が藤本運営副委員長から報告された。

議題8) その他

特になし

藤沢理事長の閉会宣言により理事会を修了した。

以上

事務局より

〈シクミネットについて〉

2021年4月より会員管理・入金管理システムであるシクミネット (<https://shikuminet.com/>) を導入して5年目となりました。システム導入・継続にあたり多大なるご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

正会員、学生会員の皆様には以下の内容について当該システム上の「マイページ」よりお手続きをお願いします。

- 登録情報の編集
- 年会費の支払い
- 当学会主催イベントへの申し込み、入金

尚、年会費の支払い方法につきましては変更可能ですので、ご都合の良いお支払方法をご選択ください。決済方法はいつでも変更可能ですが、マイページ「ご請求・お支払い情報」で「決済中」となっているご請求がある場合は、このご請求の決済完了後から、変更可能となります。

クレジットカード決済をご選択されている場合、マイページの「ご請求・お支払い情報」ページ中、「お支払い履歴」一覧の一番右にあります「領収書」より、領収書の発行が可能です。こちらをご活用ください。但しこの場合、領収書の発行者が「しゅくみねっと株式会社」になります。学会発行の領収書が必要な場合は事務局までご連絡ください。

まだログインお手続きがお済でない会員の皆様は、早めのお手続きをお願いいたします。
本学会の銀行またはゆうちょ口座へ直接お振込みをご希望の方は、事務局までご一報ください。

その他ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください。

- システムに関して：シクミネット info-jssi10023@shikuminet.com
- その他：日本スポーツ産業学会事務局 jssi@spo-sun.gr.jp

〈学会事務局〉

現在事務局はリモートワーク中ですので、お問い合わせ等ございましたら事務局宛 (jssi@spo-sun.gr.jp) にメールでご連絡くださいますようお願いいたします。

〈新会員紹介のお願い〉

日本スポーツ産業学会の会員数は、現在、個人会員が約700名、賛助会員が13団体、法人会員が10団体です。

本学会は、設立理念にもありますように、産業界、学界、官界と幅広い分野から会員を募り学会活動を進めています。学会の趣旨に賛同し、ともに研究を進める仲間を募っています。ご紹介頂ければ幸いです。

- 個人会員：学会HPご入会のご案内 <https://jssi.shikuminet.jp/>
「会員登録申請」よりお手続き願います。
- 法人会員・賛助会員：事務局 (jssi@spo-sun.gr.jp) までご連絡願います。

「スポーツ産業学研究」原稿募集

「スポーツ産業学研究」の原稿を募集します。奮って寄稿されるようご案内致します。

1. 原稿の種類 フォーラム，原著論文（総合研究，理論研究，事例研究，調査研究），研究ノート，書評，アゴラなど。
2. 原稿の採否 編集委員会により投稿分類の妥当性および査読の可否を判定した後に査読委員が選ばれ査読が依頼される。その査読結果をもとに編集委員会は原稿の採否を決定し，その結果を投稿者に通知する。
3. 提出する原稿 メールへの添付ファイル（ワードかPDF，図表はエクセル可）で送付のこと。
4. 論文の送付先 〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会編集委員会
5. 執筆方法 「スポーツ産業学研究」投稿規定（学会ホームページ）を参照。

日本スポーツ産業学会 「学会ニュースNo133」

発行日：2025年4月1日

発行者：日本スポーツ産業学会理事長 藤沢 久美

編集者：児玉ゆう子，中村 好男，元 晶煜，岡 浩一郎
小木曾 湧，梶川 裕矢，田中 克昌，萩原 悟一
藤田 康範，藤本 淳也，舟橋 弘晃
金子佐知子（事務局）

事務局：〒202-0021

東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会事務局

TEL：042-461-1241

E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp

<https://spo-sun.gr.jp>